



2025年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月14日

上場会社名 TONE株式会社 上場取引所 東
コード番号 5967 URL <https://www.tonetool.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 矢野 大司郎
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長代行 (氏名) 生駒 崇之 TEL 0721-51-1386
半期報告書提出予定日 2025年1月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年6月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期中間期	3,547	5.9	514	24.2	589	26.1	458	51.9
2024年5月期中間期	3,350	7.6	414	△27.8	467	△25.0	301	△28.9

(注) 包括利益 2025年5月期中間期 318百万円 (△46.4%) 2024年5月期中間期 593百万円 (1.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期中間期	41.94	—
2024年5月期中間期	27.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期中間期	14,143	10,806	76.4
2024年5月期	14,873	10,670	71.7

(参考) 自己資本 2025年5月期中間期 10,806百万円 2024年5月期 10,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	20.50	20.50
2025年5月期	—	0.00	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	—	—	20.50	20.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,400	10.8	1,150	2.2	1,180	△5.9	800	△15.1	73.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年5月期中間期	11,713,000株	2024年5月期	11,713,000株
2025年5月期中間期	239,369株	2024年5月期	277,369株
2025年5月期中間期	10,935,555株	2024年5月期中間期	11,083,361株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結貸借対照表に関する注記)	9
(中間連結損益計算書に関する注記)	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド消費の需要の増加や個人消費の持ち直しもあり、経済活動は回復基調にあります。しかし中東やウクライナ情勢の影響による原材料やエネルギー価格の高止まりは長期化に加え、欧米各国の金融引き締め等による景気後退のリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような経営環境の中で、当社グループは「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上に無くてはならない企業をめざす。」ことを企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を有効的に活用し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供するとともに、「締結」に関する課題解決を通じて「満足」「感動」「価値」を提供してまいりました。

その結果、当中間連結会計期間の経営成績につきましては、売上高は35億4千7百万円（前年同期比5.9%増）となりました。また、利益面では営業利益は5億1千4百万円（前年同期比24.2%増）、経常利益は5億8千9百万円（前年同期比26.1%増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は4億5千8百万円（前年同期比51.9%増）となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(国内)

作業工具類の売上高に関しましては、顧客ごとに特徴あるオリジナルセット品、ナットランナー等の提案型販売活動を行った結果、売上高は前年を上回りました。また、より多くの人々に工具の魅力を伝えることを目的に行っているモータースポーツの応援（レースチームサポートやレース協賛）による継続的なブランディング活動により「TONEブランド」の浸透を図っております。

機器類の売上高に関しましては、人手不足による遅れが見られるものの、首都圏を中心とした大型物件の計画等により、建築需要は継続しております。関連部材の納入遅れが解消傾向に転じたことで、売上は前年を上回りました。

その結果、売上高は28億9千7百万円（前年同期比4.6%増）となり、セグメント利益は3億1千2百万円（前年同期比14.0%増）となりました。

(海外)

作業工具類の売上高に関しましては、新製品やトルクレンチを中心に提案活動を行ったものの、アジア地域での需要停滞もあり、売上高は前年を下回りました。

機器類の売上高に関しましては、シャーレンチ、ナットランナーを中心に提案活動を行った結果、欧州や北米における建築、橋梁での案件を獲得したことで、売上高は前年を上回りました。

その結果、売上高は6億5千万円（前年同期比11.8%増）となり、セグメント利益は2億1百万円（前年同期比44.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は、141億4千3百万円（前連結会計年度末148億7千3百万円）となり前連結会計年度末に比べ7億3千万円減少しました。この主な要因は、商品及び製品の増加4億8千3百万円がありましたが、現金及び預金の減少8億5千3百万円、受取手形及び売掛金の減少2億8千3百万円、投資有価証券の減少1億3千1百万円等によるものです。

(負債)

負債合計は、33億3千7百万円（前連結会計年度末42億3百万円）となり前連結会計年度末に比べ8億6千5百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2億9千3百万円、未払法人税等の減少1億6百万円、賞与引当金の減少7千3百万円、未払金の減少1億9千6百万円、長期借入金の減少1億8千6百万円等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、108億6百万円（前連結会計年度末106億7千万円）となり前連結会計年度末に比べ1億3千5百万円増加しました。この主な要因は、配当金の支払による減少2億3千4百万円、親会社株主に帰属する中間純利益の計上4億5千8百万円等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、13億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8千4百万円の減少となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれぞれの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動においては、税金等調整前中間純利益5億8千9百万円、棚卸資産の増加7億1千4百万円、仕入債務の減少2億8千1百万円、法人税等の支払額1億7千1百万円等により、資金はマイナス3億2千3百万円（前年同期はマイナス5億9千6百万円）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては、有形及び無形固定資産の取得による支出1億7千4百万円等により、資金はマイナス1億1千5百万円（前年同期はマイナス3億8千4百万円）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動においては、長期借入金の返済による支出1億9千8百万円、配当金の支払額2億2百万円等により、資金はマイナス4億4百万円（前年同期はプラス1億3千5百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の業績予想につきましては、2024年7月11日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,248,514	1,395,151
受取手形及び売掛金	1,850,196	1,567,083
商品及び製品	2,756,060	3,240,051
仕掛品	506,632	475,963
原材料及び貯蔵品	1,640,794	1,888,262
その他	187,410	104,952
貸倒引当金	△6,362	△5,508
流動資産合計	9,183,247	8,665,957
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,164,183	1,127,370
機械装置及び運搬具(純額)	204,592	198,867
工具、器具及び備品(純額)	61,739	58,258
土地	1,576,096	1,576,096
リース資産(純額)	284	—
建設仮勘定	5,494	4,552
有形固定資産合計	3,012,390	2,965,145
無形固定資産		
その他	51,258	41,077
無形固定資産合計	51,258	41,077
投資その他の資産		
投資有価証券	2,250,360	2,119,222
退職給付に係る資産	39,160	36,645
その他	337,250	315,287
投資その他の資産合計	2,626,771	2,471,155
固定資産合計	5,690,420	5,477,378
資産合計	14,873,667	14,143,335

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	817,230	523,395
1年内返済予定の長期借入金	397,060	384,560
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
リース債務	312	—
未払法人税等	201,453	95,189
賞与引当金	92,219	19,043
未払金	388,506	191,791
未払費用	48,322	82,173
製品保証引当金	9,000	4,500
その他	57,123	20,939
流動負債合計	2,018,227	1,328,592
固定負債		
社債	43,000	39,500
長期借入金	1,760,938	1,574,908
資産除去債務	3,780	3,780
繰延税金負債	291,423	312,249
長期未払金	1,400	1,400
株式給付引当金	80,493	72,898
その他	4,000	4,000
固定負債合計	2,185,035	2,008,735
負債合計	4,203,262	3,337,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	803,548	807,813
利益剰余金	9,003,546	9,227,852
自己株式	△660,421	△612,666
株主資本合計	9,751,673	10,027,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	834,272	742,503
為替換算調整勘定	84,459	35,504
その他の包括利益累計額合計	918,731	778,007
純資産合計	10,670,404	10,806,007
負債純資産合計	14,873,667	14,143,335

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
売上高	3,350,812	3,547,646
売上原価	1,970,488	2,074,215
売上総利益	1,380,324	1,473,430
販売費及び一般管理費	966,230	959,288
営業利益	414,093	514,142
営業外収益		
受取利息	1,052	2,641
受取配当金	28,515	39,354
保険解約返戻金	—	47,628
為替差益	19,065	—
その他	5,949	14,504
営業外収益合計	54,583	104,128
営業外費用		
支払利息	802	9,961
社債利息	—	237
為替差損	—	15,417
その他	32	2,855
営業外費用合計	834	28,471
経常利益	467,842	589,799
税金等調整前中間純利益	467,842	589,799
法人税、住民税及び事業税	100,806	70,868
法人税等調整額	65,111	60,194
法人税等合計	165,918	131,063
中間純利益	301,924	458,735
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	301,924	458,735

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
中間純利益	301,924	458,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	237,624	△91,768
為替換算調整勘定	54,166	△48,954
その他の包括利益合計	291,790	△140,723
中間包括利益	593,714	318,012
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	593,714	318,012
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	467,842	589,799
減価償却費	53,795	77,009
為替差損益 (△は益)	5,200	△8,462
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△188	△854
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	1,608	2,515
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△4,500	△4,500
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△96,024	△73,175
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,587	△7,595
受取利息及び受取配当金	△29,567	△41,996
支払利息	802	10,198
株式報酬費用	1,855	—
保険解約返戻金	—	△47,628
売上債権の増減額 (△は増加)	150,097	281,716
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△813,115	△714,695
仕入債務の増減額 (△は減少)	△167,229	△281,840
未収消費税等の増減額 (△は増加)	44,412	79,871
その他	△45,329	△45,070
小計	△434,928	△184,708
利息及び配当金の受取額	30,014	42,532
利息の支払額	△907	△10,043
法人税等の支払額	△190,752	△171,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	△596,573	△323,415
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△189,562	△174,749
投資有価証券の取得による支出	△194,380	—
保険積立金の積立による支出	△1,597	△1,660
保険積立金の解約による収入	—	60,719
差入保証金の差入による支出	△154	—
差入保証金の回収による収入	120	76
ゴルフ会員権の売却による収入	600	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△384,973	△115,614
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	△12,500	△198,530
短期借入れによる収入	400,000	—
社債の償還による支出	—	△3,500
配当金の支払額	△206,467	△202,547
リース債務の返済による支出	△468	△312
自己株式の取得による支出	△144,880	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	135,683	△404,890
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,862	△9,442
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△829,000	△853,362
現金及び現金同等物の期首残高	1,839,592	2,248,514
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,010,592	1,395,151

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間において、2024年8月28日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この結果、自己株式が40,536千円減少し、当中間連結会計期間末において自己株式が612,666千円となっております。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 中間連結会計期間末日満期手形

期末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当中間連結会計期間 (2024年11月30日)
受取手形	一千円	290千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりです。

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
給与手当賞与	283,966千円	271,326千円
退職給付費用	5,594千円	5,774千円
賞与引当金繰入額	3,936千円	12,569千円

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりです。

	前中間連結会計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)
現金及び預金勘定	1,010,592千円	1,395,151千円
現金及び現金同等物	1,010,592千円	1,395,151千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

① 前中間連結会計期間（自 2023年6月1日 至 2023年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			中間連結損益計算書計上額（注）
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,769,329	581,483	3,350,812	3,350,812
計	2,769,329	581,483	3,350,812	3,350,812
セグメント利益	274,307	139,786	414,093	414,093

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

② 当中間連結会計期間（自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			中間連結損益計算書計上額（注）
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,897,613	650,032	3,547,646	3,547,646
計	2,897,613	650,032	3,547,646	3,547,646
セグメント利益	312,616	201,525	514,142	514,142

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。